

● 光警報制御装置「FP-510」 品評光制第 30～1 号

型名	FP-510
型式番号	品評光制第 30～1 号
電源	AC100V±10%
消費電流	最大消費時：4 A 以下
外観／外形寸法	ランダムな起動信号入力でも光警報装置の点滅を完全同期化  サイズ：600(H)×500(W)×110(D) mm 重量：13.5kg 以下（取付金具、電池除く） 塗装色：アイボリー
起動信号入力	・入力ポート数：5 ポート（地区ベル出力を接続） ・入力方式（定格電圧 DC24V） ・完全直流（DC） / 全波整流（FWR） ・使用電圧範囲 DC16.8～31.2V (20mA 以下) FWR16.8～31.2Vrms (20mA 以下)
光警報出力	・出力ポート数：5 ポート（光警報装置を起動） ・出力方式（定格電圧 完全直流 DC24V） ・最大電流：2 A（1ポート） 5ポート合計：8 A 以下 ・最低出力電圧：商用電源駆動時 DC23V 電池駆動時 DC19.4V
接続台数	マスタ+スレーブ4台（最大5台）
同期入出力	マスタ/スレーブ同期用
同期設定	0.5 Hz（2秒） / 1 Hz（1秒）
外部移報出力1～3	無電圧a接点 DC30V / 2A max
予備電源	古河電池（株）製：型式20-S108AT（オプション）

設置について

総務省消防庁発行の『光警報装置に係るガイドライン（策定）平成 28 年 9 月／（運用）平成 29 年 8 月』に準拠した設置が必要です。機器の有効範囲で設置対象を覆うように設置します。

工事・届出・点検について

工事については、消防設備士が行い、着工届け、設置届けが必要です。
点検については、点検基準・点検要領・点検票に従って行ってください。

saxa サクサ テクノ 株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-19-5 第二明宝ビル 3F
☎：03-6258-1337 FAX：03-5321-6382
URL <http://www.saxa-precision.co.jp>

本製品・技術を輸出される場合に、外国為替及び外国貿易法、米国輸出管理
関連法規 など規制をご確認上、必要な手続きをおとりください。

●お問い合わせ・用命は

このカタログの記載内容は、2022 年 8 月 1 日現在のものです。

< 消防庁 光警報装置の設置に係るガイドライン性能・機能適合品 >

光警報システム

ISO7240-23 に準拠

『光の点滅』で火災を警報！

従来のベルや非常放送だけでなく、光により火災警報を発するシステムです。

- 光警報制御装置（FP-510）：品評光制第 30～1 号
- 光警報装置天井型（FB210JC）：品評光第 29～1 号
- 光警報装置壁型（FB210JW）：品評光第 29～2 号

（埋め込みタイプ）



< 聴覚障がい者・高齢者を含む不特定多数が利用する施設への設置推奨装置 >

日本消防検定協会 型式評価合格製品

光警報とは？

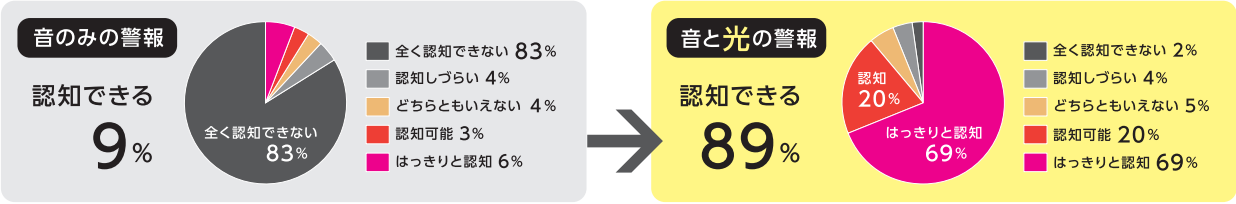
『光の点滅』で火災を警報します。

Q1. 効果はあるの？

『聴覚障がい者、高齢者への伝達が可能です。』

＜聴覚障がい者による認知度比較＞

※本効果検証はモデル施設として参加された全国7か所の医療機関、空港、福祉施設等にて、聴覚障がい者の方71名の被験者に対し比較実験を行い、警報に気づいたかどうかを5段階評価で回答いただいた結果です。



引用：一般社団法人 火災報知機工業会発行「光警報装置のすすめ」

Q2. どのようなところに必要なの？

『聴覚障がい者、高齢者を含む不特定多数の人々が利用する施設に必要です。』

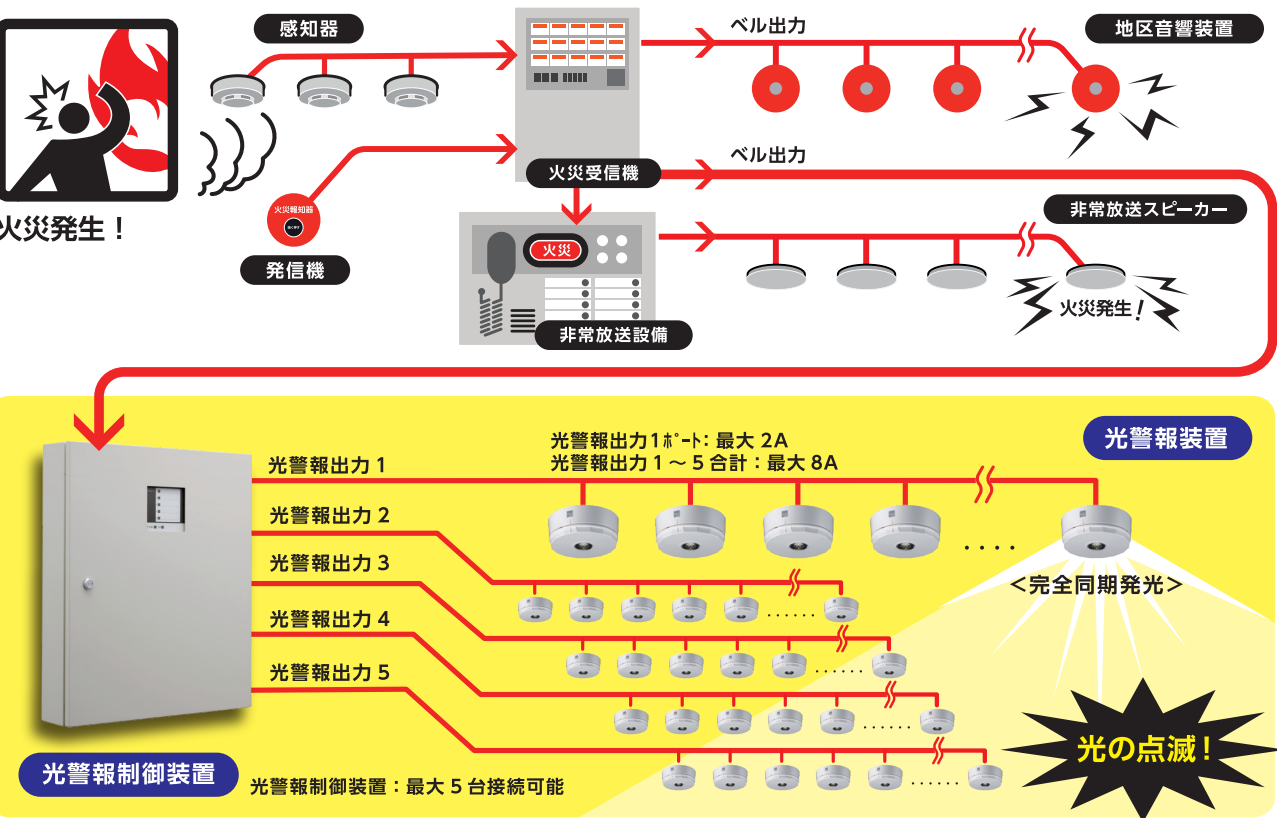
駅・空港、ホテル、劇場・映画館、商業施設、展示場、地下街、病院・医療機関、官公庁庁舎、障害者施設、老人ホーム などへの設置が求められております。
また、これらの場所以外でも **聴覚障がい者の近傍に火災の発生を知らせることができる者がいないことが想定される場所や、従業員等による避難誘導等が期待できない場所** 等への設置をおすすめします。
火災発生時、騒音などの音により警報音が認知しづらい工場や施設への設置も効果的です。



※聴覚障がい者数について・・・H20年度末の障害者手帳（聴覚・平衡機能障害）の交付数は45万人ですが、実態として、聴力が衰えた高齢者や中等度難聴以上の聴力レベル（40デシベル以上）を含めると、約600万人が対象。高齢化社会に伴い、今後も増加傾向にあると推定されます。

光警報システム構成図

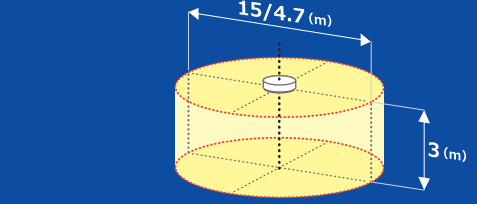
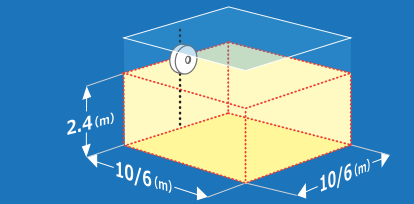
『火災を感知すると、従来の音による警報（ベル、非常放送）に加え、光による警報を発信します。』



光の点滅により、聴覚障がい者、高齢者などに火災警報の伝達が可能です。

光警報装置

● 光警報装置「FB210J」

型名	FB210JC	FB210JW
仕様	天井設置型  ＜天井埋込型＞  アダプター [ADP-2] 	壁設置型 
型式番号	FB210JC：品評光第29～1号	FB210JW：品評光第29～2号
定格電圧	DC24V（完全直流電源のみ有効）	
使用電圧範囲	DC16V～DC33V	
発光周期（間隔）	0.5Hz（2秒） / 1Hz（1秒）	
有効範囲	C-3-15 / C-3-4.7	W-2.4-10 / W-2.4-6
正面光度／ 定格時消費電流	C-3-15：20cd以上 37mA(0.5Hz)	W-2.4-10：40cd以上 36mA(0.5Hz)
	C-3-4.7：3.6cd以上 20mA(0.5Hz)	W-2.4-6：14.4cd以上 25mA(0.5Hz)
	C-3-15：20cd以上 67mA(1Hz)	W-2.4-10：40cd以上 61mA(1Hz)
	C-3-4.7：3.6cd以上 29mA(1Hz)	W-2.4-6：14.4cd以上 35mA(1Hz)
外形寸法	φ100×43.1（mm）	φ100×46.1（mm）
レンズ色	無色透明	
発光色	白色	
筐体色	白色	
重量	約200g	
使用温度範囲	-10℃～50℃	
使用湿度範囲	30%RH～95%RH（結露なきこと）	
光の有効範囲	  設置対象のどの位置でも、いずれかの光警報装置からの光が0.4lm/m ² となるように設置します。 光感受性てんかん防止適合	

＜光の有効範囲について＞

● 天井設置型

C - 3 - 

有効範囲の直径 [15m / 4.7m]

有効範囲の高さ (m)

天井設置型

＜天井設置＞



● 壁設置型

W - 2.4 - 

有効範囲の正方形の辺の長さ [10m / 6m]

有効範囲の高さ (m)

壁設置型



＜壁設置＞